

保護者様

北九州市立松ヶ江南小学校  
校長 上 杉 良 子

### 平成30年度本校教育活動についてのアンケート(学校評価)の結果について

余寒の中にも、日差しの暖かみを感じられる季節になってまいりました。

保護者の皆様方には、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、1月に配布しました「平成30年度本校教育活動についてのアンケート(学校評価)」に、多くの保護者の方々がご記入くださり、ご提出いただきましたことに深く感謝申し上げます。本校の教育活動改善のために、たくさんの貴重なご意見を頂戴しました。それらを集約し、下記のようにまとめました。

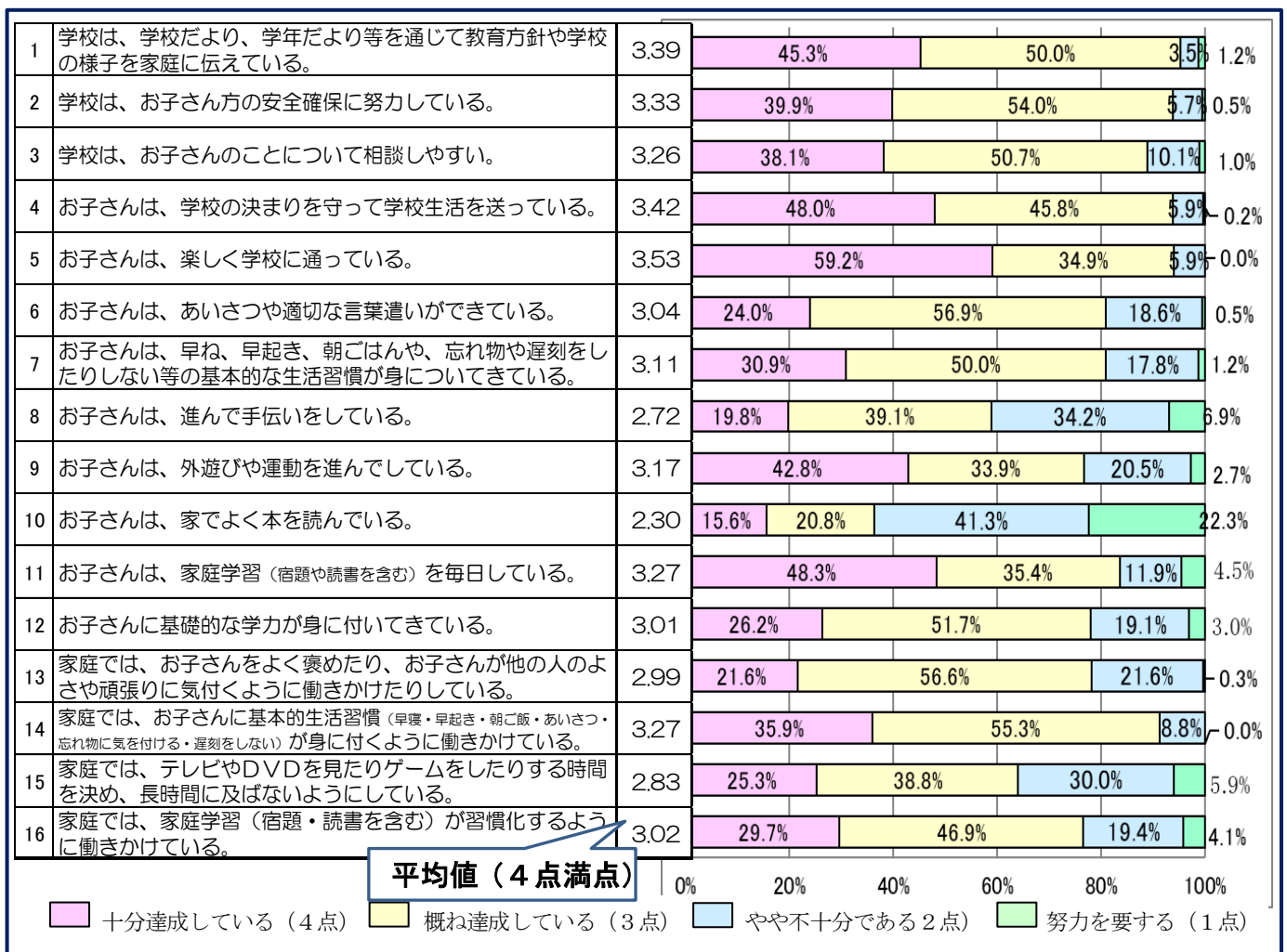
皆様方からいただいたご意見は、多岐にわたっておりましたため、重複した内容や個別にご返答すべき事柄等、掲載してないご意見もあります。予めご了承ください。

「平成30年度本校教育活動についてのアンケート(学校評価)」や学校評議員会でいただいたご意見を参考に、松ヶ江南小学校のよりよい学校教育の推進に役立ててまいりたいと考えます。今後とも、ご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

#### 記

#### 1. 評価項目の集約結果

「平成30年度本校教育活動についてのアンケート(学校評価)」項目別集計結果



### 問1「学校は、学校だより、学年だより等を通じて教育方針や学校の様子を家庭に伝えている。」について

「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は95.3%で、昨年度より若干高くなっています。特に、「十分達成している」と回答された割合が高くなり、平均値も上がっています。今後も積極的に情報を発信し、ご理解とご協力が得られるように努めてまいります。

### 問2「学校は、お子さん方の安全確保に努力している。」について

「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は93.9%で、昨年度と同程度です。昨年、門司警察署に依頼し、通学路になっている吉志橋の小倉南区側の欄干横に白線を引いて歩道を確保していただいたり、区役所に歩道の草刈りを依頼して自動車の運転者から歩行者が見えやすいようにしていただいたりするなど、関係機関の協力を得ながら、安全の確保に努めてはいますが、何かお気づきのことがありましたらお知らせください。

登下校時につきましては、保護者や地域の方々に、安全指導や見守りにご協力をいただいておりますことに感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い致します。学校も、校内の安全点検や安全指導だけでなく、教員が交代で定期的に校区内の交差点で交通指導を行ったり、私も利用者の多い3か所の交差点を中心に交通指導や通学路の安全確認、危険箇所等に関する情報収集を行ったりしています。子ども達の安全・安心な生活のために、これからも努めてまいります。

### 問3「学校は、お子さんのことについて相談しやすい。」について

「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は88.8%で、昨年度より1ポイント低くなっていますが、「十分達成している」については3.8ポイント高くなり、平均値も上がっています。今後も、相談しやすい雰囲気づくり・体制づくりに努め、家庭や地域との連携を一層図ってまいります。

### 問4「お子さんは、学校の決まりを守って学校生活を送っている。」について

「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は93.8%で、昨年度と同程度でした。規則の尊重につきましては、道徳の内容項目にもあり、決まりやルールを守ることの大切さや守らないことによる問題点等について学年の発達の段階に応じて、しっかりと考えさせながら、今後も継続した指導を行ってまいります。

### 問5「お子さんは、楽しく学校に通っている。」について

平均値が、昨年度と同様3.53と16項目中で最も高い値を示しています。また、「十分達成している」・「概ねいる」と回答された割合についても94.1%と高くなっています。楽しさに加え、一人一人の児童に、自己の大切さやかけがえのなさを実感できるような取組の充実を今後も図っていきたいと思います。

### 問6「お子さんは、あいさつや適切な言葉遣いができている。」について

「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は80.9%で、昨年度と同程度でした。あいさつは、お互いに気持ちよく生活をするための基本であり、人間関係を深めたり広げたりするための第一歩です。毎朝、放送委員会が行っている「あいさつレベル」の放送とも関連付け、あいさつの意義も含めて引き続き指導に力を入れて実践につなげたいと思います。ご家庭でもお声掛けをよろしくお願い致します。言葉遣いにつきましては、国語科の学習に限らず、全ての教育活動の中で、適切な遣い方についてその都度指導していますが、徹底したいと思います。ご家庭でも、気になる言葉遣いをしている場合には、望ましい遣い方を考えさせ、訂正するようにしていただきますようお願い致します。

### 問7「お子さんは、早ね、早起き、朝ごはんや、忘れ物や遅刻をしたりしない等の基本的な生活習慣が身につけている。」・問14「家庭では、お子さんに、基本的な生活習慣（早ね・早おき・朝ごはん・あいさつ・忘れ物に気を付ける・遅刻をしない）が身に付くように働きかけている。」について

基本的な生活習慣が身に付くように、ご家庭で積極的な働きかけをしてくださっていることに感謝申し上げます。基本的な生活習慣の定着は、生活リズムをはじめ今後の生活に大きく影響しますので、さらに定着化が図られるように、学校でも働きかけたいと思います。ご家庭でも、引き続きよろしくお願ひします。

### 問8「お子さんは、進んで手伝いをしている。」について

「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は58.9%で、昨年度よりも5ポイント下がっています。冬休みに実施した「家庭生活・家庭学習がんばり表」の「手伝い」の欄は、全学年とも〇が多かったのですが、毎月実施しているがんばり表では、二極化傾向です。発達の段階に応じたお家の手伝いは、将来、生活者として自立していくための基礎を培うよい機会です。5年生から家庭科を学習しますので、手伝いから家庭での自分の仕事へとなっていくとさらによいです。そのような体験は、生活技能の定着に限らず、家族の一員としての自覚や家庭生活を大切にしている心情へと繋がるものと思います。加えて、2学期の終業式に配布した学校通信で紹介したように、「お手伝い」の体験が多い子どもほど、「自律性」や「積極性」、「協調性」が高いという調査結果も出ています。学校でも働きかけていきますが、ご家庭でも毎日することや定期的にするなどの中から、お子さんと話し合われてできそうなことを決め、最初の内は一緒にしたり手本を見せたりしながら、できた時にはしっかりと褒めて徐々に一人でできることを増やすようにしてはいかでしょうか。

### 問9「お子さんは、外遊びや運動を進んでしている。」について

「十分達成している」「概ね達成している」と回答された割合は76.7%で、昨年度と同程度でした。1学期に実施した「新体力テスト」で本校は、昨年度よりも多くの種目で向上しています。体力は、心身の健康に不可欠であり、人間のあらゆる活動の源でもあります。特に、子どもの時期に活発な身体活動を行うことは、成長・発達に必要な体力を高めることはもとより、運動・スポーツに親しむ身体的能力の基礎を養い、病気から身体を守る体力を強化し、より健康な状態をつくっていくことにつながります。学校でも、運動への関心を高めるとともに、更なる体力向上を目指して「体力アッププラン」に基づいて取り組んでいるところです。ご家庭でも、積極的な働きかけをお願いします。

### 問10「お子さんは、家でよく本を読んでいる。」について

「十分達成している」「概ね達成している」と回答された割合が36.4%で、昨年度よりも7ポイント下がり、昨年度と同様に平均値も最も低い項目です。学校における読書につきましては、週に1時間各学級に割り当てられた図書室使用の時間を中心に、雨の日の休み時間や給食の準備時間など読書に親しむ機会をできるだけ設けるようにしています。また、「子ども読書の日」の取組や図書委員会児童による「読書貯金」の取組、様々な教科等における図書を活用した調べ学習、読み聞かせボランティアや門司図書館新門司分館の方々による絵本の読み聞かせなど、読書への関心を高める取組を進めるとともに、家庭学習の中にも読書を取り入れるなどの取組を行ってはいますが、今後さらに工夫していく必要があると思います。読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。読書活動の習慣化につなぐために、学校での取組に加え、ご家庭においても「ノーテレビ・ノーゲーム・読書の日」・「家読」が推進されるように、ご家庭の協力も得ながら一層の働きかけを行ってまいりたいと思います。

### 問11「お子さんは、家庭学習（宿題や読書を含む）を毎日している。」・問16「家庭では、家庭学習（宿題・読書を含む）が習慣化するように働きかけている。」について

家庭学習については、ご家庭で積極的な働きかけをしていただいていることもあり、問11で「十分達成している」「概ね達成している」と回答された割合は83.7%で、昨年度より若干低くなったものの、この2年間で大幅に高くなっています。本年度の全国学力・学習状況調査でも、「家で学校の宿題をしている」と答えた児童の割合は全国平均より高い結果となっていました。しかし、「家で、自分で計画を立てて学習している」と回答した児童の割合は、全国平均よりも低かったため、家庭学習の課題の出し方を工夫したり、範となるノートを掲示したり手に取って見る場を設定したりするなど、発達の段階に応じて自主学習についても積極的に進めているところです。今後も、工夫を加えながら継続して進めてまいりますので、ご協力をお願いします。

### 問12「お子さんに基礎的な学力が身に付いてきている。」について

「十分達成している」「概ね達成している」と回答された割合は78.0%で、基礎学力が概ね身に付いていると思われる方が最も多くなっています。学力向上は、本校の重要課題であると全職員が認識し、少人数指導やTT授業（複数の教員による授業）など授業形態や指導方法を工夫し、授業改善に努めるとともに、朝自習の時間や給食の準備時間なども活用して学力の定着を図っているところです。また、家庭学習の定着化についても、学校通信等を通じて保護者の方々にご協力を仰ぎながら促進しております。具体的には、以下の通りです。

今後も全職員が丸丸となって、さらなる改善を図ってまいります。

- 授業改善・・・その学年の内容をその学年で確実に！
    - ・ 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着 → 繰り返しの指導の徹底
    - ・ どの教科においてもしっかりと考え、表現（書く・話す）する活動の充実・・・主体的で対話的で深い学び
    - ・ 組織的・計画的に少人数指導やTT授業などを推進し、個に応じたきめ細かな指導の充実
    - ・ 問題解決的な学習展開 → 思考力・判断力・表現力等（活用する力）の育成
    - ・ 実践的・体験的活動の重視
  - 学力向上のための特設時間の継続と内容の充実
    - ・ 朝自習時間の活用
    - ・ 給食の準備時間の活用 } 確実な実施と内容の充実
  - 家庭学習（宿題を含む）の定着化に向けた取組（時間、学年別、教科別内容）
    - ・ 「家庭学習チャレンジハンドブック」の活用促進
    - ・ 家読（ウチドク）の推進
  - 学習の基盤である基本的な生活習慣の改善促進 ← 家庭との連携強化
    - ・ 生活時間の見直し・改善（ゲームやテレビの時間の短縮と約束の励行）
    - ・ 早寝早起き朝ごはん ← 朝食摂食促進
- ※ 家庭学習の目安の時間  
10分×学年の数  
(宿題+自主学習)
- 「家庭生活・家庭学習が  
んばり表」の実施

### 問13「家庭では、お子さんをよく褒めたり、お子さんが他の人のよさや頑張りに気付くように働きかけたりしている。」について

本年度新たに設けた項目です。「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は78.1%で、多くのご家庭で、お子さんを褒めたり、他の人のよさや頑張りに気付くような働きかけをしたりして下さっていることに感謝申し上げます。褒められる経験や他の人のよさや頑張りを認めようとする気持ちは、自己肯定感や有用感や自信、さらには自他ともに大切にしていこうとする心へと繋がっていくものと考えます。学校でも、子どもの発達の段階に応じて継続した指導を行ってまいりますので、今後とも積極的な働きかけをお願いします。

### 問15「家庭では、テレビやDVDを見たりゲームをしたりする時間を決め、長時間に及ばないようにしている。」について

「十分達成している」・「概ね達成している」と回答された割合は64.1%で、昨年度と同程度です。本年度4月に6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」で、テレビやDVD等の視聴時間を「4時間以上」と回答した割合は、全国平均の2倍以上も高く、テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）を1日に3時間以上行っていると回答した児童の割合は、全国平均の約2倍にも上っていました。また、「テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めている」と回答した児童の割合は、全国平均より約6ポイント低く、「全く決めていない」と回答した児童は、全国平均の約2倍も高い結果となっていました。そのため、学校でも、生活時間全体を見直し、規則正しい生活の大切さや自由時間の過ごし方、長時間ゲームをすることによる様々な影響等についても、発達の段階に応じて指導をしています。また、「家庭生活・家庭学習がんばり表」の項目にも「ゲームの時間」を入れていきます。9月の学習参観後に、親子で視聴していただいた注意喚起のDVDの中にもありましたように、実践力を高めていくには、保護者の方々のご協力が不可欠です。今後とも継続してご協力いただきますようお願い致します。

## 2. 学校の教育についての感想・意見から

＜ よかった点 ＞ 学校の取組や職員への励ましのお言葉、子ども達の成長した具体的姿などをたくさんご記入いただきまして、ありがとうございました。私たち職員一同励みになりますとともに、ご期待と信頼にお応えせねばという強い思いがしております。お子様の力をさらに伸ばすことができるよう、全職員で充実した教育活動に努めて参ります。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

- ❖ 学級通信を配布して下さり、時間割、連絡事項、日頃の子供達の様子を書いてくださっています。親子ともにとっても助かり、本当に素晴らしいなと感動しております。いつも有難うございます。
- ❖ ちょっとしたことでも先生が気にして電話をしてくださいます。いつも気にかけていただきありがとうございます。
- ❖ ちょっとしたトラブルも真剣に聞いていただき、とても安心しました。
- ❖ 懇談会で勉強の進め方や家庭で教える時に気をつけて欲しいポイントなどを教えていただき、参考になって良かったです。
- ❖ 木曜日の朝の本の読み聞かせは続けて欲しいです。
- ❖ 図書館とも連携し、本に触れる機会が多くて素晴らしいと思います。
- ❖ 毎日の授業が楽しいようで、家庭学習も楽しく行えています。今後ともよろしくお願いします。
- ❖ 宿題量も適切だと思います。
- ❖ 授業や宿題で復習に力を入れていただいているので、しっかりと学習が身についていると思う。
- ❖ 授業がとても分かりやすく、子供が自主的に学習するようになりました。いつもありがとうございます。
- ❖ 1学期の頃は、勉強についていけないか不安な面がありましたが、2学期で学力の面で力がついてきているのが分かり、かけ算の暗記も楽しんで覚えている様子を見て安心しています。
- ❖ 今年度から松南小に転校し、学習についていけないようでしたが、最近では努力しているようです。今後ともよろしくお願い致します。
- ❖ 定期的なテスト（豆テストを含む）をしてくださるので、学習が身に付いています。今後も継続してください。
- ❖ 「音読暗唱ブック ひまわり」の暗唱を積極的にさせてくださっています。
- ❖ ノートにシールを貼ってもらえて子供は大変喜び、「また頑張る」と意欲を出してくれるので続けてもらえたら嬉しいです。

- ❖ 連絡帳での一言日記は、これからも続けて欲しいです。
- ❖ ひまわり学習塾にお世話になっていますが、今までの復習をしっかりとらせてくださっているようでありがたいです。
- ❖ 外国語学習は、中学前に取り入れていただき、本当に良かったと思っています。専科指導やALT授業を更に取り入れ、ネイティブの英語にならしてほしいです。
- ❖ 「いいところみつけBOOK」は学校内での姿が感じられ、また、相手の良いところを探す癖がついてくれると嬉しいので続けていただきたいです。
- ❖ 家庭学習がんばり表は、これからも続けて欲しいと思います。
- ❖ 早寝早起き朝ごはん表（1ヶ月に1回のプリント）は、自分で気をつけている様子が見られて、自覚をもって続けていこうとしています。
- ❖ 月に1回のがんばり表（1週間のチェック表）は、励みになり良いと思います。
- ❖ 猛暑の中での終業式を体育館ではなく、校内放送を使って各教室で行う等、細かな配慮に感謝致します。
- ❖ 先生が協力的でよいです。
- ❖ 本当に大好きで人想いで良い先生に出会えたことに感謝します。本当に担任の先生のクラスで良かったと心から思います。これからもどうか辞めないで続けてください。
- ❖ 担任の先生がとても大好き、クラスの友達も大好き。学校が楽しい証拠だなと思いました。
- ❖ 先生の熱心な指導に感謝です。
- ❖ 加配の先生も入ってくださって、よく見ていただいてとてもありがたいです。
- ❖ 子供と先生の距離が近くて良いと感じます。
- ❖ 「みげまTIME」の取組（全校ビデオ放送で、楽しく学ぶ取組）が、とてもいいと思います。
- ❖ 子供が楽しいと思える学校生活にしてくださっています。ありがとうございます。
- ❖ 高学年の児童たちが、低学年のお世話を進んでするのでいいなと思います。
- ❖ 昼休みに多くのお子さんが運動場に出て、先生も一緒に体を動かしているところが良いと思います。
- ❖ 6年間大変お世話になりました。毎日休むことなく通ったことが一番です。

< 改善点 >ご意見をいただき、ありがとうございました。すぐに生かしたい・取り入れたい・既に行っていることを◎、時間を少しいただいて着実に成果をあげられるよう取り組みたいことを○で表しています。

- ・ 本を読む習慣をつけたいが、中々家では自分から読まないのので、学校で数分でも設けていただきたい。
- ・ 朝読書の時間を設けてほしい。

◎ 問10に記載しましたように、これまでの取組をさらに工夫しながら進めていきたいと思えます

- ・ 学力向上の取組をさらに強化していただきたい。  
(宿題の量を増やす・テスト等で理解が十分でなかったら同じような問題を家でも復習させる・少人数指導の時間を増やす・理解が遅れているところのフォローの充実・落ち着いた学習環境の整備など)

◎ 問12に記載しましたように、学力向上は、本校の重要課題であると全職員が認識し、指導形態や授業方法などを工夫し、授業改善に努めるとともに、家庭学習の定着化を推進しているところですが、さらなる改善を図ってまいります。なお、家庭学習の定着化や家読の推進等につきましては、保護者の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

- ・ 子供達の本音を聞けるよう、コミュニケーションをさらに図っていただきたい。

◎ 先ずは、日頃から子どもとのコミュニケーションを図りよりよい人間関係を育み、温かい学級経営・学級集団づくりに努めたいと思えます。また、職員一人一人がしっかりとアンテナを高くして、小さな変化にも気を配ったり、相談しやすい環境を整えたりしていきたいと思えます。保護者の皆様も、お気づきのことがありましたら遠慮なくお知らせください。

- ・ 子供の教師に対する言葉づかいが自分の子供も含めて尊敬の態度や言葉が失われているように感じます。言葉づかいや態度が悪い時は、きちんとしっかり叱っていただけると嬉しく思います。もちろん家庭でも努力してまいります。

↳ ◎ 先ずは、ご家庭でも努力して下さろうとする姿勢に感謝申し上げます。教師に限らず相手や場に応じた適切な言動については、道徳の時間や特別活動をはじめ様々な学習場面において学ぶようにしています。道徳の教科書や資料、北九州市教育委員会が作成した対人スキルアップのための「北九州つながりプログラム」などを活用しながら、自己の言動を振り返るとともに、望ましい行動の仕方について考えたり、体験的に学んだりしていますが、生活の中で十分に生かし切れていないと感じることもあります。しっかりと実践できるように引き続き指導に力を入れていきますとともに、教師も率先垂範していきたいと思えます。ご記入くださった方のように、家庭と学校とが同じベクトルで指導していくことが何より大切であり、効果的であることから、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

・ 「置き勉」を実施してほしい。

↳ ◎ 教科書が、大判になる・ページ数が増える・教科によっては上下に分かれていたものが合本になる・厚くて良質の紙が使われるなどの理由によって1冊当たりの教科書の重量が重くなったり、授業時数の増加に伴い持ってくる学用品が増えたりして、子どもの通学時の荷物が重くなっていることから、児童の負担軽減に向けて、校区の中学校や市内外の小学校からも情報を収集しながら、本校でも「置き勉」について検討してきました。既に、習字道具や絵の具などは、ほとんどの学級が教室に置いて帰っています。また、特定の日に持ち物が偏らないよう、体操服についても、週の初めの体育のある日に持って来て、週末に持ち帰るようにしています。さらに、時間数の少ない教科の教科書や資料集などを中心に、置いて帰っている学年や学級もあることから、全学年・学級で統一して、国語・算数・宿題に出たり自学で取り組んだりする教科の教科書以外の教科書を置くことができるように、一人一人にボックスを準備しているところです。詳細については、準備が整いしだいプリントでお知らせします。

・ 数図ブロック、絵の具、習字道具等、年間で数回しか使わない物は、学校側が準備し、貸し出す。壊した時は、買って返すなどしてほしいと思えます。兄弟姉妹がいるところは使い回しができるかもしれませんが、いない所は高い買い物になります。

↳ ◎ 本校では、保護者の負担軽減の観点から毎年教材費の見直しを行っています。昨年度から本年度にかけても見直しを行い、1学年当たり平均約430円の値下げをしました。個人負担の教材・教具と学校予算の中から学校が購入する学校負担の教材・教具・備品等は、「北九州市小学校標準運営費」に示されており、水彩絵の具や習字道具は、個人負担となっています。水彩絵の具については、1年生から6年生までかなりの頻度で使用します。習字道具（毛筆）についても、3年生から6年生まで使用し、指導時数についても、学習指導要領解説に「毛筆を使用する書写の指導に配当する授業時数は、各学年年間30単位時間程度とすること。」と明記されています。数図ブロックについては、家庭学習の際にも使うことがあることから、個人負担にしていたましたが、本年度より学校で準備しています。今後も、保護者の負担軽減に努めてまいります。

・ 先生と保護者みんなで参加する講演会を開催してほしいです。

↳ ◎ 本年度は、11月1日の学習参観後に、5・6年の児童と全学年の保護者・地域の方々、教職員を対象に、北九州少年サポートセンターの係長を講師として招聘し、人権講演会を開催しました。事前にチラシを家庭数で配布したり、PTA理事会で紹介したり、市民センターや校区内の中学校・幼稚園・保育園等にポスターを掲示させていただいたことで、多くの方がご参加くださり、好評を得ることができました。次年度も、検討してみたいと思えます。

・ 学校でケガをしたり友人とのトラブルがあったりした時に、先生から電話をいただくか、連絡帳に書いてくださると助かります。子供の話ではよく分からないことがあるので。

↳ ◎ ご尤もです。ご心配やご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。今後は、気を付けたいと思えます。

・ 違う色の門の子供（青門の子供が赤門等）が門から出てくるのを見ます。少し心配です。

↳ ◎ お気遣いいただき、ありがとうございます。2学期末に通学路の調査をした折に、帰りは自宅ではなく校区在住の祖父母宅に帰る児童もいましたので、再度確認するとともに注意喚起をしたいと思えます。

本校の教育活動改善のために、様々な点からご意見を頂戴し、ありがとうございました。いただいたご意見を参考に、よりよい学校教育の推進に役立ててまいりたいと思えます。今後とも、温かいご理解とご協力をよろしくお願い致します。